



至道無難 唯嫌揀択 (しどうぶなん・ゆいけんけんじゃく)

今年もお盆がやってきました。暑さもあり、この難しい漢字の並びを見ると頭が割れそうになりますが、意味は簡単。

「**仏道とは簡単なこと。選ぶことを忘れればよい。**」という意味です。これは禅の在り方を説いた「信心銘(しんじんめい)」というお経の第一語に出てくる一説です。

インターネットが日常のものとなった現代。就職、ファッション、化粧品、食べる物、時間の使い方も、情報を得て良く思えるものを選択する時代です。必要と思えない仕事や非効率な決まりが増えたり、センスの悪い制服を着たりすると、不愉快になったり気分が沈みます。時にはそれを公衆のもとに「シェア」して批判します。



そんな中、我々が行う仏教はどうでしょうか。動きにくい喪服での供養や意味が判然としないお経、ただ坐っている坐禅に、意味や合理性はあるのでしょうか。まず煙をもくもく漂わせる焼香とは一体何をしているのでしょうか。まともに由縁を調べるとその答えは、なんと紀元前インドの習慣まで遡ります。つまり現代や効率論からはるか遠く、考古学のような世界まで行ってしまうのです。何じゃそりゃ、が大方の感想だと思います。

さて、しかしここで一旦進路を変え、難しい話を忘れてみることにします。**仏さまへ供養をしている…それだけを考えます。**すると、実際はそれだけでも、話は成立することに気づきます。我々は心を込めて供養をしている。それ以上でもそれ以下でもない。実はこれが、今回のテーマなのです。

多忙な日常の中、我々は責任、倫理観、周りへの体裁、流行など、社会の歯車にかみ合うように忙しく動き回り、その中で悩みと、確かな生きがいの両方を見つけて、または見つけようとして生きています。しかし、そこからあえて距離を置いた一分野として、仏教はそういった**追及を深追いしない**、心静かで堅実な生活の可能性を提案するのです。

しかし坐禅会の時にも同じことを申し上げておりますが、心や生活すべてを無判断、無気力にして虚無になるのとは違います。その場で必要以上の事を考えないことで、**供養なら供養、お茶を飲むならお茶を**、今やっていることをしっかり正面から見据えて、**一度しかないその時の人生を感じ取り味わうことができる**のです。これは、映画館で念入りに環境を整え、消灯・防音してじっくり作品を楽しむのに似ていることですね。ちなみに喜劇やファンタジーだけではなく、ホラー映画や絶望を描いた作品なども同じというのがポイントです。

「南無帰依仏」とは、「自身をほとけのもとに投げいれて、全てをほとけさまに託します。」という意味です。暑くて無気力になりがちな毎日ですが、どこかでふと何かに、じっくりと向き合う時間が訪れたならば、それは後に「いい経験だった」という実感を与えてくれるかもしれません。

月例坐禅会を開催中です



毎月の第一または第二日曜日、14時開始を基本とし、月例坐禅会を開催中です。事前申し込み不要、料金無料です。短時間で、二種類の高さの椅子による坐禅もあります。副住職がゆる〜く開催しております。お気軽にご参加ください。

大盛況の 写経会でした！！

令和6年
7月21日



6月に第一回、そして7月の21日に第二回を開催した坐禅会です。一回目は参加者12人を数えましたが、**銘茶の玉雲堂さんとのコラボ開催**となった第二回では、倍の23名を数え、**いま海蔵寺で最も盛り上がっている行事となりました。**

一時間の写経時間中に玉雲堂さんが実際にいらっしゃり、お茶についてトークを盛り上げてくださいました。最後には皆さんで般若心経を唱え、お経を奉納して終了しました。

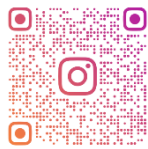
写経中は**自由に参加・退出**ができ、ご自分のペースに合わせて、隣のお茶の間で休憩することができます。次の開催は**9月22日(日)14時から**です。涼しくなってきたお庭の見える海蔵寺の座敷で、あなたもリラックスしながら写経をしてみませんか？

大盛況を受けまして次回からは**参加予約制**となります。下記 SNS か、海蔵寺へのお電話(0172-32-4674)にて参加をお伝えください。

海蔵寺の、新しい情報発信の場。
SNSのご登録をお願い致します！



ウェブサイト



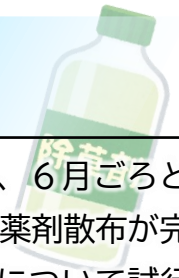
KAIZOUJI_HIROSAKI



フェイスブック

現在は海蔵寺の行事・日常風景を主にお伝えしております。将来はイベント情報など多彩に活用して参ります。DM・コメントにはお答え致しますのでお気軽にお願いします！！

除草剤を散布 8月1日に完了



農家の檀家さんのご協力により、6月ごろと8月1日の二回にわたる墓地への薬剤散布が完了し、薬剤散布の頻度や薬の種類について試行している段階との事でした。見た目の変化では、**初夏に見られた雑草の生育が去年に比べて遅い**印象を受ける状態でした。

ご本尊様の前でのお勤めについて



多くの方からご質問頂いておりますが、海蔵寺本堂、ご本尊様の前でお勤めする供養は、**忌明け法要の時、会食を伴う供養があった時**

の二つになります。それ以外のお勤めは基本的に位牌堂の前でのお勤めとなりますので、よろしく願い致します。

繰出し位牌は**供養前**にお預かりします。

位牌の中に板が何枚も入った「繰出し位牌」をお持ちの方は、年回供養の時に板に戒名をお書きしています。供養の日にお持ちになりましたら、**供養の前**にお寺の人にお渡し頂きますようお願い致します。

墓地に新しい納経塔が完成！

写経会の盛り上がりを受けて、海蔵寺の納経塔が8月1日に改築を終えました。納経塔は墓地に入っすぐの場所にあります。写経会で奉納された写経は最終的にこちらに納められる形となります。



編集後記

今年も暑い夏が続いていますね。副住職はお盆の直後に富士山に行く予定なのですが、トラフ地震が懸念されるところです。7月の末に、僧侶としての上達となる「布教師」の資格検定に行って参りました。緊張しながら結果を待っている現在です。

大分遅い方だと思いますが、遂に知り合いに結婚する人が出てきました。何となくそわそわしますね。あと残り二年と少しの20代を大切に生きていこうと思います。

文責：花田滉基副住職